

■清原頼業 優れた学者として変革期の権力者たちに信頼され、菅原道真以来、儒学者で唯一人没後神に。

きよはらのよりなり

・ ・ ・ ・ ・ 1122 = 生。祐隆の子。清原広澄から6代目にあたる。_清原夏野の子孫。

鳥羽院政始・1129 = 7歳 :

・ ・ ・ ・ ・ 1131 = 9歳 :

_その学問は深く秀才の誉れ高く、青年時代、ときの権勢家で学者でもあった藤原頼長に重用され、

西行出家・ ・ 1140 = 18歳 :

崇徳天皇讓位1141 = 19歳 : 近衛天皇即位についての日記、

・ ・ ・ ・ ・ 1142 = 20歳 : 従五位下、

・ ・ ・ ・ ・ 1149 = 27歳 :

頼長氏長者・1150 = 28歳 : *直講に抜擢され、

_また当代の碩学藤原信西の知遇をうけた。

頼長内覧停止1155 = 33歳 : 後白河天皇即位についての日記、

保元の乱・ ・ 1156 = 34歳 :

後白河院政始1158 = 36歳 : 二条天皇即位についての日記、

平治の乱・ ・ 1159 = 37歳 :

源頼政内昇殿1166 = 44歳 : *さらに助教・大外記となって、以後20余年間の動乱期の政務に関与、

清盛大政大臣1167 = 45歳 :

厳島神社・ ・ 1168 = 46歳 : 高倉天皇即位についての日記、伊勢権守・大舍人頭、

・ ・ ・ ・ ・ 1176 = 54歳 : 越中権守を歴任し、

治承のケテタ 1179 = 57歳 : 穀倉院別当、高倉天皇の侍読となる。

源氏一斉蜂起1180 = 58歳 :

_九条兼実の知遇をうけ、治承・寿永の内乱後、

・ ・ ・ ・ ・ 1184 = 62歳 : 後鳥羽天皇即位についての日記、

平氏滅亡・ ・ 1185 = 63歳 : *明経博士。兼実が内覧となり、

九条兼実摂政1186 = 64歳 : _さらに摂政となる兼実を補佐、

藤原秀衡没・1187 = 65歳 : _記録所が設置されると寄人となる一方、後白河法皇の院宣を受けて、意見を上奏するなど、

*<和漢の才を吐く誰かあへて肩を比せんや、誠にこれ国の大器、道の棟梁なり>と評されて、

奥州藤原滅亡1189 = 67歳 : _没した。

京都嵯峨に車折明神として祭られたが、儒学者で没後神となったのは、ほかに菅原道真だけである。